



射水市立大門小学校 学校だより

三輪の結

大門っ子

第11号

令和6年9月9日

6年生 11年振りの立山登山・大成功!



6年生は、8月7日(水)、8日(木)の2日間、立山登山に挑戦しました。本校での立山登山実施は11年振りでした。当日は好天に恵まれ、たいへん暑い中ではありましたが、子供たちは期待に胸を膨らませ、決意をもって、学校を出発しました。

初日はまず称名滝へ行きました。日本一落差のある滝で有名です。1.2kmの山道を軽快に歩き、滝の近くに着くとその雄大さと雨のように降り注ぐ水しぶきに、子供たちは感動で目を見開いていました。バスは美女平を通り、弥陀ヶ原が広がる立山アルペンルートを進みました。室堂ターミナルに到着し、体を高地に慣らすため室堂周辺の散策を行いました。その後、立山荘に戻り、翌日の登山に備えて、就寝しました。

2日目はいよいよ立山登山です。この日のために、子供たちは体力づくりに励み、規則正しい生活を送ってきました。

室堂に着き、いよいよ雄山頂上へアタックです。最初は、なだらかな坂が続く道をゆっくり歩きますが、これが結構体力を消耗します。子供たちは汗をかきながらも、なんとか一ノ越までは、たどり着きました。

本格的な登山はここからです。急勾配の山道を歩いていかななくてはなりません。酸素も薄く呼吸も辛くなります。それでも子供たちは互いに「頑張ろう」と声をかけ合いながら、一步一步着実に登っていきました。そして、ついに雄山山頂に着きました。

「やったー」と達成感にあふれる姿が見られました。

人生は山を登るが如く、苦しいことや辛いこともたくさんあります。立山登山に挑戦したこの経験をこれからの人生に生かしてほしいと願っています。小学校生活、最後の宿泊学習で子供たちは「挑戦してよかった」と皆充実した笑顔でした。



子供たちの感想



坂が急になってきました。なんとか頑張って、雄山山頂まで行けたときは、達成感がすごかったです。立山登山はとてもたいへんだったけど、もう人生でこれまでもすごいことはないと思うぐらい、貴重な体験ができて嬉しかったです。 I. K

一ノ越からはもう岩だらけで、たまに落ちそうになるし、本当にきつかったです。でも、頂上についたらすごい景色で、登り切ったかいたがよかったと思います。家に帰ったから親に立山登山のことをずっと話していました。 A. N

ついに立山登山です。一ノ越までもたいへんで、一ノ越から先は何回も命の危険を感じたけれど、人生で初めて雲海を見たり人生で初めて山に登ったり、「人生で初めて」をたくさん経験したので、精神的にもまた一つ成長できました。 S. M

登山が始まりました。一ノ越に着き、休憩した後、歩き始めると、一ノ越までの道のりとは比べられないぐらい道が急でした。もうすぐ頂上になったとき、心がワクワクし、そして着いた山頂の景色がすごくきれいで感動しました。 T. S

僕はこの宿泊学習を通して、不安なことや怖いなど思うことも仲間と励まし合えば、乗り切ることができるということを学びました。これからも困ったときや迷ったときは仲間と協力して乗り越えて行きたいです。 F. K

余りしゃべったことのない人でも、登山する時には同じ目標に向かって努力することで、いつの間にか仲よくなっていました。嬉しいことも、辛いことも、分かち合うことで心が一つになり、一緒に頑張ることができました。 O. Y

見応えのある「夏休み作品展！」

9月2日（月）～5日（木）、夏休み作品展を開催しました。どの作品からも、一生懸命取り組んだ努力の跡が伝わってきました。また、科学作品では、「生活の中から疑問に思ったことを根気よく調べた作品」「自分が興味や関心があることをさらに追究した作品」等、どれも思わず見入ってしまうような素晴らしい作品ばかりでした。

保護者の皆様には、夏休みの課題である自由研究や工作、科学作品、応募作品等しっかりと見ていただき、本当にありがとうございました。



(校長 阿尾昌樹)